

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
子ども家庭支援の心理学	2	前期	講義	2	武藤幸穂

○授業の到達目標及びテーマ

- 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する。
- 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達的な観点から理解し、子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得する。
- 子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題について理解する。
- 子どもの精神保健とその課題について理解する。

○授業の概要

生涯発達の視点から人間の一生を概観する。また、家族の一生について学ぶ。子どもをもつ家族の多様性について触れ、その支援の実際について学ぶ。適宜、配布資料や動画教材を用いる。

○授業計画

第1回：乳児期の発達 身体・運動機能の発達、言葉の発達

第2回：幼児期の発達 認知の発達、言語の発達、社会性の発達、自我の発達

第3回：学童期の発達 認知の発達、社会性の発達、自己の発達

第4回：青年期の発達 身体の発達、認知の発達、自己の発達

第5回：成人期・中年期の発達 成人期・中年期とは、キャリアの発達、結婚と子育て

第6回：高齢期の発達 生涯発達における高齢期とは、高齢期のこころとからだ、高齢者の支援

第7回：家族・家庭の意義と機能 家族の定義、家族の機能、環境としての家庭、家庭支援

第8回：家族関係・親子関係の理解 家族のライフサイクル、家族のシステム論、親子関係への支援

第9回：子育ての経験と親としての育ち 初めての子育て、周囲の人との関係、地域における子育て支援

第10回：子育てを取り巻く社会的状況 出産・子育てをめぐる社会的状況、要保護児童と家庭への支援

第11回：ライフコースと仕事・子育て 女性および男性のライフコースの特徴、ライフコースからの子育て支援

第12回：多様な家庭とその理解 家庭・家族の多様性と課題、生育環境としての家庭、ステップファミリー

第13回：特別な配慮を要する家庭 養育者のメンタルヘルス、保育者のセルフケア、虐待、不適切な養育

第14回：子どもの生活・生育環境とその影響 子どもの育ちの基本、母体環境、貧困、ひとり親家庭

第15回：子どものこころの健康にかかわる問題 発達障害、ちょっと気になる子ども、子どもの習癖

定期試験

○テキスト

「子ども家庭支援の心理学」 白川佳子・福丸由佳編 中央法規

○参考書・参考資料等

資料を適宜配布する。

「ヒューマン・ディベロップメント」 青柳肇・野田満編 ナカニシヤ出版

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省 フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省、フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省、フレーベル館

○学生に対する評価

テスト80%、提出物20%で評価を行う。